

様式5 年度シートその2－(1)

安芸 重点－3

普及事項	1 集活センターの体制整備 (1) 関係機関との連携強化 (2) 集活センター大野台地の農業部門の活動支援 対象：各市町村、集落活動センター大野台地	評価指標	現状	目標	2 中山間農業複合経営拠点・集活センターを中心とした地域づくり (1) 日南地区のぼたなす振興 対象：「日南・大平集落活動センターひなたぼっこ」農業部会	評価指標	現状	目標
		水稻作業受託の実践体制案の作成	無	有		営農モデルの作成	なし	あり
担当	○小笠原、川北、小原、西				○福井、山崎			
時期	計画				計画			
第1 四半期	4月	【1 (1)】 ・関係機関との推進方法の検討（連絡会 4月～6月） ・各種会合での集落活動センター（農業分野）の情報収集（随時） 【1 (2)】 ア) 活動内容等の検討 ・水稻作業受託の地元意向整理(アンケート分析 5月) ・集落活動ビジョン見直し方針の検討（役員会 6月）				【2 (1)】 ア) 栽培管理指導 ・成育初期の樹勢管理、病害予防対策等（栽培講習会 4月、現地巡回 4～6月） イ) 複数品目を組み合わせた営農モデルの作成 ・ぼたなす、サトイモの労働・経営調査（実証ほ設置 4月 調査 4～6月） ウ) 機械共同利用、休耕地管理の取り組み提案 ・農地及び農業機械保有状況調査（アンケート 6月）		
	6月							
第2 四半期	7月	【1 (1)】 ・関係機関との推進方法の検討（連絡会7月～9月） ・各種会合での意識啓発、地域の有望品目や集落活動センター（農業分野）の情報収集（随時） 【1 (2)】 ア) 活動内容等の検討 ・水稻作業受託用機械の導入内容検討(役員会 8月) イ) 活動内容等の合意形成 ・集落活動ビジョン見直し実施に関する地元説明（地域集会 9月）				【2 (1)】 ア) 栽培管理指導 ・収穫最盛期の樹勢管理、害虫多発時の防除指針等（栽培講習会 7、9月、現地巡回 7～9月） イ) 複数品目を組み合わせた営農モデルの作成 ・ぼたなす、サトイモの労働・経営調査（実証ほ調査 7～9月） ウ) 機械共同利用、休耕地管理の取り組み提案 ・農地及び農業機械保有状況調査結果報告（役員会 7月）		
	9月							
第3 四半期	10月	【1 (1)】 ・関係機関との推進方法の検討連絡会 10月～12月） ・各種会合での意識啓発、地域の有望品目や集落活動センター（農業分野）の情報収集（随時） 【1 (2)】 ア) 活動内容等の検討 ・水稻作業受託の実践体制見直し案の検討（役員会 10月） ・集落活動ビジョン見直しに向けた基本情報整理（地図情報等の整理 11月）				【2 (1)】 ア) 栽培管理指導、ぼたなすのR3年度成績取りまとめ及びR4年度栽培計画作成支援 ・樹勢管理等（現地巡回 10～11月、反省会 12月） イ) 複数品目を組み合わせた営農モデルの作成 ・ぼたなす、サトイモの労働・経営調査結果取りまとめ ウ) 機械共同利用、休耕地管理の取り組み提案 ・集落営農の先進事例紹介（役員会 12月）		
	12月							
第4 四半期	1月	【1 (1)】 ・関係機関との推進方法の検討（連絡会 1月～3月） ・各種会合での意識啓発、地域の有望品目や集落活動センター（農業分野）の情報収集（随時） 【1 (2)】 ア) 活動内容等の検討 ・集落営農ビジョン見直しに関する情報整理及び水稻作業受託の実践体制見直し案の検討（役員会 1月） ・集落営農ビジョン見直し方針及び水稻作業受託の実践体制見直し案の地元合意形成に向けた準備（書面での情報提供 3月）				【2 (1)】 ア) 栽培管理指導（栽培準備会 2月） イ) 複数品目を組み合わせた営農モデルの作成 ・複数品目を組み合わせた営農モデルの提案（役員会 1月） ウ) 機械共同利用、休耕地管理の取り組み提案（役員会 1月）		
	3月							